

伊東市のまちづくり

第四次伊東市総合計画
第十次基本計画 概要

The three fundamental principles of Ito are: "independence & coexistence," "interaction & cooperation," and "participation & collaboration." Blessed with abundant nature, we aim to be a place where people would like to live forever, or visit again, a city for health recreation. Ito aspires to be a city where citizens can live a healthy life both mentally and physically, as well as a place where visitors can experience both comfort and excitement through their exposure to nature and our unique regional resources.

基本理念

自立と共生

市民自身の自主的な活動を大切にしながら、地域で共に支え合うまちづくりを尊重します。

交流と連携

伊東市の豊かな自然環境と立地条件をいかし、人・物・情報等の交流・連携を通じて、未来に向けて活力を創造するまちづくりを尊重します。

参画と協働

市民と行政が情報を共有し、同じ目標に向かって新たな価値を生み出すまちづくりを尊重します。

将来像

ずっと住みたい また来たい 健康保養都市 伊とう

将来像イメージ図

健康保養都市

自然豊かな健康のまち

恵まれた環境の中で、市民は生涯にわたり心身ともに健やかに暮らしています。一方で、良好な都市空間が形成される中、心温かに触れ合う地域社会が生まれ、働きやすく元気なまちです。

自然豊かな交流のまち

豊かな自然や固有の地域資源との触れ合い・交流により、心地よさと感動を得られるまちです。また、市民や来遊客との心の通った交流により、やすらぎと楽しさに満ちあふれたまちです。

豊かな自然

健康

交流

ずっと住みたい

豊かな自然と良好な住環境の下、安全・安心で快適に暮らすことができ、市民が「住んでよかった、ずっと住み続けたい」と実感できるまちです。

また来たい

温泉を始め、美しい自然景観や歴史・文化など、伊東市固有の地域資源と人情味あふれるおもてなしの心を通じ、来遊客が「また来たい」と思い、多くの人があこがれ、「住んでみたい」と思う魅力的なまちです。

将来像の実現を目指して

やさしさと笑顔にあふれる健康なまち

素晴らしい自然環境の中で、子どもから高齢者まで、健康でいきいきと暮らせる地域をつくり、やさしさと笑顔があふれるまちを目指します。

安全・安心で快適なまち

防災対策や消防・救急体制の充実、地域ぐるみの防犯活動の推進を通じて、住んでいる人はもちろん訪れる人の誰もが、安全・安心で快適に過ごすことができるまちを目指します。

心豊かな人を育み、生涯にわたって学習できるまち

豊かな自然と調和した住環境の中で、人々が心豊かにいきいきと暮らし、誰もが「住んでみたい、住んでよかった」と実感できる教育・文化のあるまちを目指します。

場の力が創造する魅力・活力のあるまち

温泉を始め、美しい自然景観や伝統ある歴史・文化などの固有の地域資源と、多様な人材が存在する伊東の「場の力」をいかして、新たな産業を創出するとともに、次代を担う若者の雇用の場を確保し、魅力・活力に満ちあふれたまちを目指します。

まちづくりを進めるために

市民参画によるまちづくり

市民、市民活動団体、民間企業や地域がまちづくり政策に主体的に参加できる仕組みづくりに取り組むとともに、ネットワーク化を図り、市民と行政による協働のまちづくりを進めます。

市民の信頼に応える行政運営

多様化する市民ニーズにきめ細かく対応できるよう、PDCAマネジメントサイクルによる行政運営や職員の人材育成、行政サービスの情報化などを推進します。

健全な財政運営

限りある財源を効果的に活用するため、施策の優先度に応じた予算配分の重点化に努めます。